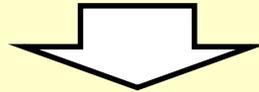


県西地域活性化プロジェクトの改定について

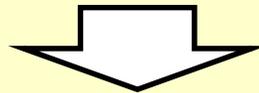
前回の協議会から改定素案作成まで

第15回県西地域活性化推進協議会（R5.3.17）

県西地域が目指すべき将来像について議論



令和6年度以降も引き続き、地元が一体となって
更なる活性化に取り組んでいく必要があると共通の認識



県西地域活性化プロジェクトの取組みを継続するとともに、
改定に向けた作業を進めていくことを決定

改定素案の内容

これまでの取組と成果(2ページ)

第1期プロジェクト
(H26~R2年度)

未病バレー「ビオトピア」オープン
「未病いやしの里の駅」の開始 など

第2期プロジェクト
(R3~R5年度)

「新たな日常」に即した取組などにより
県西地域全体の社会増



ビオトピアオープンセレモニー

社会環境の変化(3~4ページ)

コロナがもたらした
「新たな社会のあり方」

- ・地方への移住や、地方に住んだままの都市部への就職
- ・オンラインを活用したコミュニティの交流 など

デジタル技術の
更なる進展

- ・リアルタイムでの混雑情報の把握
など

人口減少に対する
様々な取組の進展

- ・子育て支援施設の整備や、
小児医療費の無償化



南足柄市子育て支援拠点
にこっと

改定素案の内容

県西地域の特徴(5~6ページ)

- 豊かな自然(海・山・川)
- 「未病の戦略的エリア」
→ 未病バレー「ビオトピア」など
- 歴史的な史跡や文化
- 都心からのアクセスが良好
- 起業家の創出拠点や子育て拠点施設などがオープン

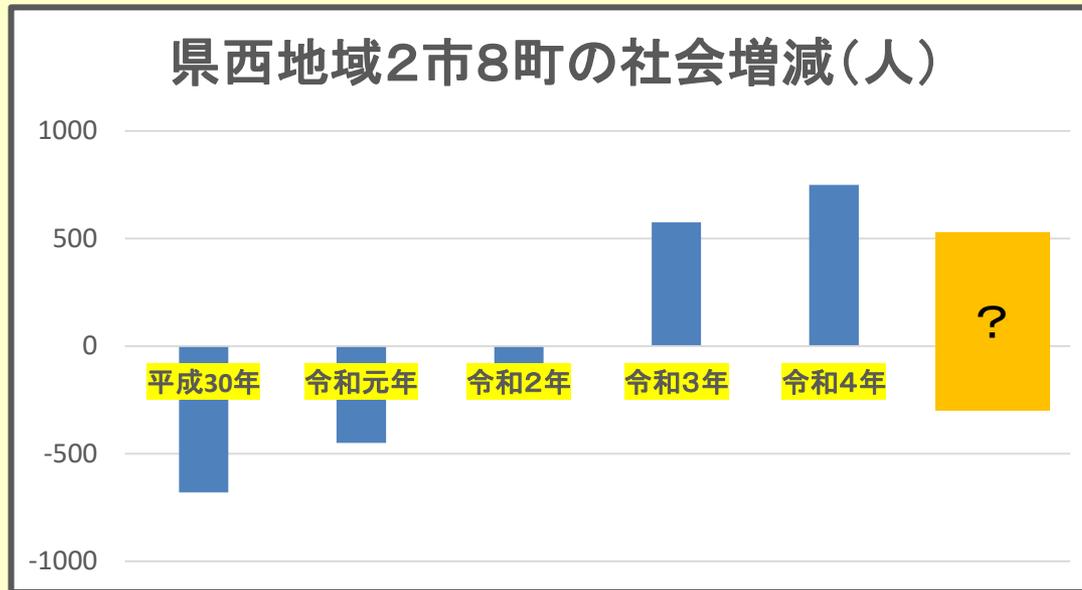


改定素案の内容

県西地域の課題(7ページ)

今後の社会増に向けた更なる後押し

- ・ 県西地域全体の社会増（転入超過）が実現した。



- ・ 都心回帰の動きなどもあり、今後の見通しは不透明。
- ⇒ 社会増の動きを更に後押ししていくとともに、地域に元々住んでいる方や移住者の方が定住し続けるため、人のつながりや、地域資源の活用を意識した取組(未病改善の取組みなど)が必要₄

改定素案の内容

プロジェクトの方向性(8~11ページ)

(1)めざすすがた

かながわ県西での“心地よい”暮らし
～つながり×未病改善のライフスタイル～



地域でのつながりや、地域資源を生かした未病改善による
心地よい暮らしの実現をめざし、地域の活性化を推進する取組み
を実施

改定素案の内容

プロジェクトの方向性(8~11ページ) (2) 取組みの重点

移住・定住の更なる促進

県西地域の課題に対応し、かつ、めざすすがたを実現するため、社会増や心地よいくらしを実現するための移住・定住の更なる促進を取組みの重点とする。

また、移住・定住につながる

関係人口の創出

周遊促進などによる交流人口の増加

未病改善の取組み

についても引き続き力を入れていく。



お試し住宅「ホタルの家」(山北町)

改定素案の内容

プロジェクトの方向性(8~11ページ)

(3)プロジェクトの構成

- ・ 暮らしを「住む」「働く・楽しむ」「育む・学ぶ」「つながる」の4つの分野に分け、12の個別プロジェクトに取り組む

<u>住む</u>	① 移住・定住の更なる促進強化
	② 未病改善の拠点活用・実践の促進
	③ 持続可能な循環型の地域づくり
<u>働く・楽しむ</u>	④ 多様な働き方ができる地域づくり
	⑤ 地域の魅力を生かした仕事の創出
	⑥ 暮らしを支える仕事と産業の基盤づくり
	⑦ 地域のオンリーワンの魅力の活用・発信
<u>育む・学ぶ</u>	⑧ 新 次の世代につながる環境の整備
	⑨ 地域資源を活用した多様な学びの提供
<u>つながる</u>	⑩ 人のつながりを生かした交流の推進・課題への対応
	⑪ 新 移動の利便性向上・周遊促進による地域のつながり強化
	⑫ 交通ネットワークの整備・活用の推進

改定素案の内容

プロジェクトの方向性(8~11ページ)

(4)プロジェクトの計画期間

- 令和6(2024)年度から令和8(2026)年度までの3年間

(5)プロジェクトの指標

- 県西地域2市8町の社会増減数 +500人
(2024年~2026年の累計)

プロジェクトの推進体制(11ページ)

- 県西地域活性化推進協議会を推進組織として、市町、県、団体、企業をはじめ、地域が連携、協力して取り組む

個別プロジェクトの内容(12~16ページ)

住む

1 移住・定住の更なる促進強化

(ねらい)

- 移住相談やお試し移住などを通じた移住者の増加
- 県西地域の住みやすさの向上

(想定される主な取組み)

- ・移住相談対応の充実
- ・お試し移住の実施
- ・シティプロモーションの実施 など



移住・定住ガイドブック(松田町)

2 未病改善の拠点活用・実践の促進

(ねらい)

- 拠点を活用した未病改善の取組みの普及
- 未病改善の実践の更なる普及・定着

(想定される主な取組み)

- ・未病バレー「ビオトピア」の活用の推進
- ・未病センターの充実
- ・地域資源等を活用した未病改善の実践 など



me-byoエクسプラザ

個別プロジェクトの内容(12～16ページ)

住む

3 持続可能な循環型の地域づくり

(ねらい)

- 再生可能エネルギーの導入・利用拡大
- 脱炭素型ライフスタイルへの転換

(想定される主な取組み)

- ・再生可能エネルギーの導入・利用促進
- ・脱炭素型ライフスタイルへの転換の促進
- ・廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進



県立小田原養護学校湯河原校舎

個別プロジェクトの内容(12~16ページ)

働く・楽しむ

4 多様な働き方ができる地域づくり

(ねらい)

- 多様な働き方に対応できる環境の充実
- 多様な働き方の定着

(想定される主な取組み)

- ・サテライトオフィスや起業拠点等の充実
- ・多様な働き方への対応
- ・開成駅周辺の土地区画整理に伴う働く場などの創出



いこいの森でのワーケーション
(小田原市)

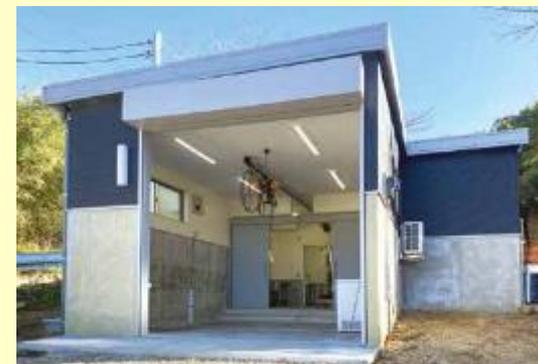
5 地域の魅力を生かした仕事の創出

(ねらい)

- 農林水産業の担い手の確保
- 地域の農水産物の販路拡大

(想定される主な取組み)

- ・農林水産業の担い手育成・支援
- ・海業の推進
- ・有害鳥獣への対応とジビエの販路拡大に向けた仕組みの構築



あしがらジビエ工房(松田町)

個別プロジェクトの内容(12~16ページ)

働く・楽しむ

6 くらしを支える仕事と産業の基盤づくり

(ねらい)

- 企業の誘致や地域での起業の実現
- 地域産業の基盤整備やブランド力の強化

(想定される主な取組み)

- ・企業立地の促進
- ・起業の実現に向けたプログラムの提供
- ・漁港施設の長寿命化や農地などの整備促進 など



ARUYO ODAWARA(小田原市)

7 地域のオンリーワンの魅力の活用・発信

(ねらい)

- 観光資源の魅力向上による観光客の増加
- 様々な観光資源を活用した観光の推進

(想定される主な取組み)

- ・観光資源のさらなる魅力向上
- ・観光資源を活用したイベントの開催
- ・箱根ジオパークの推進



大涌谷(箱根町)

個別プロジェクトの内容(12~16ページ)

育む・学ぶ

8 次の世代につながる環境の整備

(ねらい)

- 子育て世帯への支援の充実
- 安心して子育てができる施設の確保

(想定される主な取組み)

- ・子育て世帯への支援
- ・安心して子育てができる施設の整備
- ・保育所や放課後児童クラブなどへの支援



新生児ゆめおおい
ギフト事業(大井町)

9 地域資源を活用した多様な学びの提供

(ねらい)

- 地域への理解の深まり
- 学びの機会を通じたつながりの創出

(想定される主な取組み)

- ・地域について知る・学ぶ機会の提供
- ・地域の特色を生かした交流



文化財めぐりウォーキング(中井町)

個別プロジェクトの内容(12~16ページ)

つながる

10 人のつながりを生かした交流の推進・課題への対応

(ねらい)

- 多世代・多様な主体による交流の活性化
- デジタル技術を活用した地域づくりや課題解決

(想定される主な取組み)

- ・多世代が交流する拠点の運営
- ・多様な主体によるつながりの形成
- ・デジタル技術の活用による地域づくりの推進 など



ゆがわらっこと作る多世代の居場所
(湯河原町)

11 移動の利便性向上・周遊促進による地域のつながり強化

(ねらい)

- 地域内の移動の利便性向上
- 周遊促進による人流の活発化

(想定される主な取組み)

- ・脱炭素モビリティの導入やロープウェイの研究等による交通利便性の向上
- ・地域公共交通の確保
- ・地域資源を活用した周遊促進



AIオンデマンドバス「のるーと足柄」
(松田町)

つながる

12 交通ネットワークの整備・活用の推進

(ねらい)

- 道路等の整備によるスムーズな移動の実現
- 観光地を巡る手段としての自転車の活用

(想定される主な取組み)

- ・新東名高速道路及び都市計画道路の整備
- ・新松田駅周辺の整備
- ・サイクリングを楽しむ環境の整備



サイクリングコース(開成町)

今後のスケジュール

令和5年12月

パブリック・コメント(かながわ県民意見反映手続)
→県民から広くプロジェクトに対する意見を募集

令和6年3月

第17回県西地域活性化推進協議会
→プロジェクトの改定案について協議

⇒年度末にプロジェクト改定予定